

プラチナリーグ連盟リーグ戦試合要項

受付

- ・ 8 : 30 ~ 8 : 50 までの間に、チームの代表がチームの受付を済ますこと。
- ・ チームとしての参加費を納入すること。

試合

- ・ 1 日に 3 チームと対戦する。
- ・ 6 ゲーム先取、ノーアドバンテージ、セルフジャッジ方式
- ・ 練習（ウォームアップ）はサービス 4 本とする。
- ・ ボールは DUNLOP FORT とする。
- ・ 1 対戦（4 試合）に 2 個使用する。
- ・ 試合球については、お互いに持参して、1 対戦ごとに 1 球を出し合うこととする。
- ・ 服装については特に指定しないが、テニスウェアとして相応しいものとする。
長ズボン・ウォームアップスーツは構わない。
- ・ その日の対戦表は受付前に表示する。（各自で見て時間に遅れないようにする。）
- ・ 試合前にメンバー表を交換すること。（挨拶時）
- ・ 棄権する試合があるチームは、事前に相手チームに棄権する試合を通告すること。
前日までに分かっている場合は前日中に事務局へ、当日急に棄権する場合は、できるだけ早く（遅くともメンバー表交換の前に）相手チームに連絡すること。
棄権した試合を、相手チーム了解の下に成績不参入でエキジビションとして代理の者で試合をすることは可。
- ・ 試合順序は原則的には 1. 男子 D、2. 女子 D、3. MIX D、4. MIX D の順とする。
遅刻者があった場合、その人の試合順番に間に合わなければ棄権とする。ただし、その日の第 1 試合目に限り、相手チームの了解のもと第 2 試合から行うものとする。（相手チームも特別に事情がない限り了解すること。）
迅速な大会運営上、本部の指示もしくは対戦チーム双方代表者の合意により試合順序を変更する場合がある。
- ・ 途中棄権の場合のスコアは 0 - 6 とする。
- ・ 試合中はベンチにキャプテンがいることができ、休憩中に限りアドバイスもできる。
- ・ 試合終了後、スコアシートにお互いに相手チームのサインを取り付ける。
- ・ 最終試合が終了したら、キャプテンは全対戦相手のサインを取り付けたスコアシートを、本部（事務局）へ提出する。（必要なチームは控えを取る。）
- ・ 雨その他の理由により試合途中で、中止・延期した場合の再試合については、中止前に終わった試合はそのままとし、中止した試合は 0 - 0 から再試合とする。
やむを得ない場合に限り選手は交替できるものとする。
ただし、中止前に終わった試合に出場した選手は出場できない。

解散

- ・ 特に指定しない限り基本的には全試合が終了したチームは流れ解散となる。

プラチナリーグリーグ戦試合要項追加事項

交換したメンバー表と試合に出場する選手の相違がないようにするために

- キャプテンは責任をもって試合前に自チームの全選手に、どの試合に出場するかを周知する。
- 第1対戦の際は出場する選手全員が並んで挨拶をする。
 - ・その際にメンバー表を交換し合ったうえで出場選手を紹介する。
- 第2対戦以降は、並べる選手だけでも並んでメンバー表を交換し合ったうえで選手を紹介する。
 - ・キャプテンが並べない場合は代理の人が紹介する。
 - ・並んで挨拶ができない場合は、選手同士が挨拶の際に自己紹介する。
 - ・選手は相手チームの選手名をキャプテンまたは代理から聞いておいて確認する。

もし試合が始まってから、あるいは試合終了後に交換したメンバー表と違う選手が出場したことが判明した場合の対応（J T Aのルールには、そのようなことはあり得ないので取り決めがない。）

- 対象になる試合のサーブの第1球を打った時点を試合開始とする。
- 試合開始後（試合終了後も含む）にメンバー相違が発見された場合は反則行為として、その試合を失格とする。つまりその試合のスコアを0－6とする。
- 本来出場すべき試合がまだ始まっていなかった場合は、誤って前の試合に出場し、失格になった選手が本来の試合に出場できるものとする。
- 登録選手以外（未登録）の選手を出場させた場合は、その試合だけでなく、対戦全体を失格として、0－3の負けとする。